



作品をつくる 作品を見てほしい なぜ作品をつくるのか
それはあなたに伝えたいから

かんきょう文化祭 って何なの？

Concept — コンセプト

- ・地球の資源や自然の有限さに気づき、その保存と永続的な利用のために行動できる人を育む場であること。
- ・集いあってどう考えるかよりも、どう感じているかを分かち合う場であること。
- ・すでにあるものに合わせる発想ではなく自分に合わせたモノやコトを作ろうという試みの場であること。
- ・多様な思いの種が、様々に成長し、花開いていくための力づけの場となること。

写真、ファッション、音楽、アップサイクル

かんきょう文化祭は 読んで字のごとく
環境を良くしたい そうした思いが交錯する場

かんきょう文化祭は環境の分野だけではなく
異なる分野から環境を見つめて 関心を持ってもらうよう試みる場



Photo かんきょう「組写」フォトコンテスト

「行動を起こすきっかけとなる情報を創り出す」写真公募展。

応募した中高生本人と来場者の投票によって各賞が決まり、3月24日(日)に表彰式を行うフォトコンテストです。今年は「組写」部門 18作品、「メッセージ部門」9作品 計27作品を展示します。どなたでも投票できる写真展。中高生が環境について感じたことを写真と言葉で表現した作品をぜひご覧ください。コンテストの詳細は、QRコードからどうぞ。



Re-make 作品展示&ファッションショー

テーマ「新しく繕ふ」ブギウギ時代の価値も現代へ♪

繕(つくる)ふの「ふ」は「ずっと〜し続ける」を表す古文。趣味流行、サイズアウト等によって手放される衣類を、慈しみながら手を加え、新しく循環するファッションへ！今年度は一般公募作品も多数ある展示と、小学生から大人の多世代モデルによるファッションショーで世代を横断する「新しく繕ふ」作品。ダンスパフォーマンスとDJ RYOZOによる世界観もお楽しみ下さい！



DJ RYOZO
幅広いDJパフォーマンスでロカビリーの魅力を現代のシーンで盛り上げる"Rockin' DJ RYOZO"。タイムトラベルしている様な進化するロカビリーの良さを伝える。



Up-cycle アップサイクル広場

アップサイクルとは、捨てられるはずのモノに、デザインやアイデアといった新たな付加価値を持たせることで、別の新しい製品にアップグレードして生まれ変わらせること。ユニークで豊かな発想で完成した作品は元の素材と制作プロセスをミステリアスに包み、ワクワクする空想時間へ導いてくれます。そんな時間を楽しむワークショップを3月23日と24日に開催します。参加費無料！

アロマボトルの一輪挿し	ドライフラワーブーケ	新聞でえんぴつ!?	「ピスタワード」であそぼう!	かわいいS字フック作り	きらきらキーホルダー
空き瓶に絵を描いたりシールを貼ったりして一輪挿しを作ります。自家栽培のハーブ付き！ 3月23日(土) 11時～16時 土屋図形(株) 土屋 じょり	使用するドライフラワーは新鮮なうちに花屋店内で乾燥加工した色鮮やかなドライフラワーです。 3月23日 11時～16時 元町 宮崎生花店 宮崎 恵美	毎回、大好評！読み終えた新聞を使ってカフトかざりやえんぴつを作ります 3月23日 11時～16時 小沢 菜一	ピスタチオの殻が勿体ないから集まったゲーム開発者はなんと小学生！誰でもハマる沼ゲーム 3月23日 11時～16時 開発者 物部 さら	クリーニングするとたくさん集まる針金ハンガー好みの端切れでおしゃれで便利なS字フックに変身！ 3月24日 11時～15時30分 HolMmoku アツト	自動車廃棄物研究で生まれたエコな絵の具でスタンドグラス風のきらきらキーホルダー作り 3月24日 12時30分～15時30分 いでんぶる 湘南 原田 望由



MC 川上 真樹

Music かんきょうコンサート TSM Shibuya presents ～How Can We?～

音楽を愛するみなさんへ
東京スクールオブミュージック専門学校渋谷で学びながら、自分の作品や音楽活動に信じ挑戦する3組のアーティストが出演します。社会においては次代を担うZ世代の若者たち。良い作品を届けようと奮闘するアーティストの演奏を体感してください！
アーティスト情報、公演のスケジュールは、QRコードからどうぞ。



SKR (エスケアーール)



Chirokey (チロキー)



Unim (うにむ)